

提案のきっかけ

川西夏フェスタで似たようなことをして
いて、インターネットで調べたときなら「燈
花会」という祭りがでてきて、「きれいで、
学校で作って、自分たちも参加できるな
」と思ったから提案する。

また、川西町の祭りはベンチがゴミ箱
が少なかったため、お年寄りがゆくり樂
しめなかつたり、ポイ捨てが増えている
ことが考えられる。実際に夏フェスタ
でポイ捨てを見た糸巻馬籠もある。

以上のことから、私たちのグループでは、
次の3点の提案をする。

提案

(1) ベンチの設置

川西町には高齢者が多く、今までの祭りではベンチが
少なかったため、太鼓をするところや屋台の近くにベン
チを設けることを提案する。設けるベンチでは、
ゆくり、太鼓を聞いたり、屋台で売っているものを食べても
らいたい。これは、お年寄りだけでなく、来てくれた人にも
ゆくりしてほしいからだ。具体的には次のようなと
ころにベンチを設ける。

・木の周り

・太鼓のぶたいの周り

・食事スペースの近く

ベンチを設けることにより、子どもから、お年寄り、体の不自由な人まで「ゆっくりできたな」と思ってもらえると考え

(2) ゴミ箱の設置

ゴミが出て、周りに捨ててしまうことを防ぐためいろいろなところにゴミ箱を設けることを提案する。

いろいろなところにゴミ箱を設けて、周りにゴミを捨てるということを無くしていきたい。これは、来てくれた人に「ゴミが少なく、きれいだな」と思ってもらいたからだ。

具体的には次のような場所にゴミ箱を設ける。

・ベンチのとなり

・食事スペースの4っ角

ゴミ箱を設けることにより、ホウチ捨てを防ぐことができたり、環境悪化を防ぐためにもなってほしいと考える。

(3) 楽しめる工夫

来てくれた人に「楽しかったな」と思ってもらうため、川西灯壘を使った太鼓屋台祭りを提案する。これを使う川西灯壘とは、川西小学校の児童が夏フェスタのときに作るものと同じものだ。また、やきそばやかき氷や特産物のネブカを使った食べ物などを売る屋台を設ける。

具体的に川西灯壘や屋台は次のような場所に設ける。

・古墳の周り(川西灯壘)

・アルトテーブル側(屋台)

川西灯壺を設けることでだれでも参加できると考える。屋台を設けることで売っている食べ物を食べたとき、この町の文化を知ってもらえると考える。

まとめ

川西町をにぎやかにするため、今後私達が行うことは楽しいイベントの計画や、き画をしたり、提案したりすることだ。私達はこの学習のイベント名を考えたとき、グループで1人1人の意見を出し、さらによい意見を考える力がついたと思う。この力を生かして今後の学習に役立たせていきたいと思う。